

新型車両「7000系」を導入しました

広島高速交通(株)「アストラムライン」は、開業から26年が経過し、車両の老朽化が進んできたことから、全24編成を令和6年度までに更新する計画としております。

このたび、新型車両の第1号編成(第31編成)が完成し、各種試験と乗務員運転操縦訓練を経て、令和2年3月26日(木)より営業運転を開始しました。

以下、新型車両の概略をご紹介します。

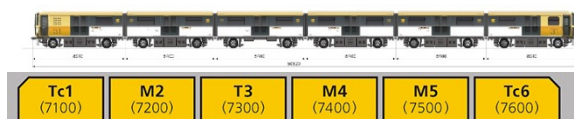


1 7000系車両の特徴

既存車両から「継承すべきものはきちんと継承し、進化させるべきところは進化させる」との考え方に沿って、開発されました。

(1) 外観

シンボルカラーである「クロムイエロー(山吹色)」をカラーデザインの骨格とするため、サイドビューは既存車両から大きく変更しないこととしました。



(2) 運転台

車両統合管理装置の導入に伴い、モニタ画面を運転台デスク正面に2画面を設置して、先進かつ使いやすいものとなりました。



(3) 客室

車両扉開口幅の拡大、体をしっかりサポートする独立シートの採用、空調機能の向上などにより、快適性を向上させました。



先頭車と最後尾車にしか設置していなかった車いす・ベビーカー用の「フリースペース」を、優先座席と同様に全車両に設置し、中間車に設けたフリースペースには、ベビーカーを見守ることができる座席も用意しています。

防犯対策として、各車両の上端部に2台の防犯カメラを設置しました。



2 新型車両グッズの販売

新型車両導入を記念してぬいぐるみキーホルダーを作成しました。カッコいい7000系のデザインをぬいぐるみのかわいいフォルムで再現。「かわカッコよく」仕上がっています。

手のひらにすっぽりとおさまるサイズで、感触も「もちもち」「ころころ」。つい握ってしまいたくなるぬいぐるみです。

駅構内のもみじ饅頭の自動販売機で販売しているのでひんやりした状態で出てきます。550円。



<問い合わせ>

広島高速交通株式会社 総務課
電話：082-830-3111